

三条市立大学からインターンシップ生を受け入れました！



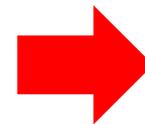
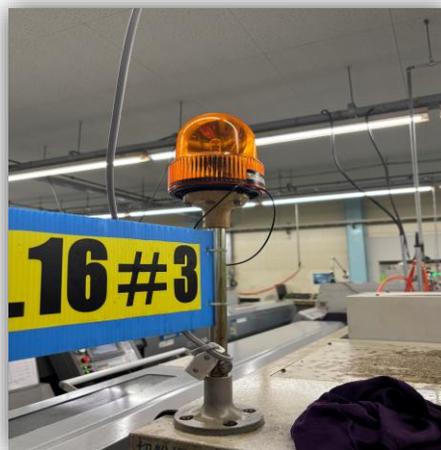
2024年9月17日から9月27日までの8日間、「IoT」を題材に「データの見える化」することを目的とした研修を実施しました。

インターンシップ生の方には、生産技術課に配属していただき佐渡精密の製造現場の現状を学んでもらいIoTシステムの向上に貢献してもらいました！
今回取り組んだ実習内容は、IoTについての学習・信号機の配線作成、交換作業・光センサーの設置をしていただきました。

■ 稼働中 ■ エラー ■ 待機の3色になることで機械の稼働状況が分かるようになりました！

3色信号灯に光センサーを複合した回転灯の製作

1色の信号灯から3色の信号灯に切り替わることで3色の光センサーにより何色の信号が出ているかを感知してNC旋盤の稼働状況を見える化し、稼働状況が確認できるようになりました！



佐和田中学校課題解決型職場体験

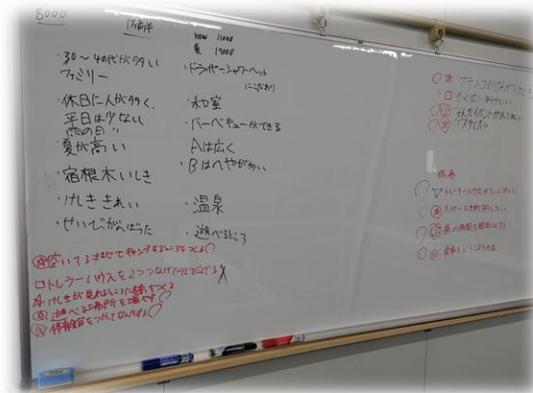
【トレーラーハウス事業の発展と佐渡の活性化】

弊社では、2024年10月8日(火)～10月10日(木)までの3日間、

佐和田中学校から3名の学生を受け入れました。

学生たちには、今年の8月にオープンしたばかりの

トレーラーハウス「佐渡風流」の事業発展について考えてもらいました。



1日目は、トレーラーハウスの見学と会社説明を行いました。

佐渡風流を見学して、魅力や雰囲気を感じてもらい中学生の視点で

トレーラーハウスに泊ったらやってみたいことや、

あったら嬉しいものを考えてもらいました。

中学生ならではの面白い発想やユニークな意見を

たくさん出してもらい弊社側としてもとても参考になりました。

2日目・3日目はトレーラーハウスの冬場の集客方法を考えました。

佐渡の活性化につながるかなどを分析しながら、実現に向けた

解決策やアイデアを出し合いました。

最終日は、自分たちで考えたアイデアをもとに弊社の社員に向けて

報告会をしてもらいました！

冬場は室内で出来るカードゲームを家族で楽しむことや佐渡の食材を使った鍋を

することで佐渡の活性化につながるなどのアイデアを発表し、

課題解決につながるような報告会になったと思います。

開志専門職大学からインターンシップ生 3 名を受け入れました！



2024年10月1日から11月22日までの約2ヶ月間、当社にて2024年8月8日にオープンしたトレーラーハウス“佐渡風流～nagomi～”の現状分析とこれからの発展をテーマとしてインターンシップに取り組んでいただきました。

まずトレーラーハウスがどのようなものなのか、ほかのトレーラーハウスがどのように運営しているのかなどを調べることから始めました。そして佐渡汽船にて観光者へアンケートを取り、生の声を集めることで宿泊+αのプランを考案をしてくれました。

また、トレーラーハウスの周辺にイルミネーションを設置する案では、認知度と来客数の向上を目指してたくさんの提案をしてくれましたので、来年に向けて設置を進めていきたいと思います。

インターン生の分析力と行動力は高く、これからの“佐渡風流～nagomi～”の発展に大きな影響を与えてくれるとても良い機会となりました。

開志専門職大学の3名、大変お疲れさまでした！！

